

12月議会では

★活き活きふれあいプラザ「なごみ」の増額補正

(菅谷消防跡地の高齢者健康増進施設) 472万円ほど増額

工事費は、1億132万円ほどです。

防火施設増設や、外周りの点字ブロック、風呂追焚工事を付け加えました。



★嵐山邑溪谷プラザの増額補正

(槻川のキャンプ場の休憩施設) 575万円の増額で、

総額6770万円の工事費にするという契約変更。

工事には、水飲み場、展示パネルやテーブル、ベンチ、スロープ、植栽工事などを付け加えました。

活き活きプラザなごみの増額には賛成しましたが、嵐山邑溪谷プラザの増額補正には反対しました。



★これからの公共施設は防火設備は、当然ですし、高齢者のための施設は 身体に障害がある人も利用しやすいものを、図書館は、文化の質を感じることが出来るデザイン、福祉施設は、思いやりのある設計がよいと思います。

嵐山邑溪谷プラザのような、アウトドアの施設はシンプルなものの方がよいと思います。

★町職員の給料等が今回初めて、賃金カットされました。

町長、助役、収入役、教育長も報酬がカットされています。

政策の見直しを、嵐山町ができるか否かが、大事です。

嵐山町が人を育てること、思いやる施策を立案できるよう意見を述べていきます。

小川地区衛生組合

ゴミ焼却炉改修予定。

焼却炉は、昭和51年に建設され、22・5年が経過し、老朽化しています。ダイオキシンが住民の健康を脅かしているということは、常識です。

国は、2001年の小川地区衛生組合規模の焼却炉のダイオキシン新基準1ナノグラムに決定。

衛生組合焼却炉のダイオキシン

煙突測定口	27ナノグラム
集じん器入り口	12ナノグラム

厚生省は、30万人の人口でゴミ処理を行う広域行政を指導しています。

小川地区衛生組合の場合、東松山市なども加わった広域行政になります。

広域で処理する場合、大きな焼却炉を建設することになります。分別で、ゴミ量を減らそうという時代に、ゴミが大量に必要な焼却炉の建設は矛盾していますが、当面、現焼却炉の改築で、対応します。

議員の審議会等のあて職の現状

博物誌編さん委員会	文教厚生委員長 文教厚生副委員長
遺跡調査会	文教厚生委員長
水道事業運営委員会	文教厚生委員長 文教厚生副委員長 産業建設委員長 産業建設副委員長

社会福祉協議会理事 評議員	文教厚生委員長 文教厚生副委員長
消防審議会	議員 (総務委員会) 7名
総合振興計画審議会	議員 5名
消費者行政懇談会	議員現在1名
保育所入所児童選考委員会	文教厚生委員長 文教厚生副委員長
青少年問題協議会	文教厚生委員長
障害者にやさしいまちづくり委員会 (新)	文教厚生委員長
民生委員推薦会	文教厚生委員長
介護保険事業計画策定懇談会	文教厚生委員長
国民健康保険運営協議会	文教厚生委員長
環境保全審議会	文教厚生委員長
交通安全対策協議会	議長 文教厚生委員長
廃棄物減量等推進審議会	文教厚生委員長
下水道事業審議会	議員 5人以内
市野川流域下水道事業促進連絡協議会	議長 産業建設委員長 産業建設副委員長
小口金融審査会	議長 産業建設委員長
観光協会理事	産業建設委員長 産業建設副委員長
工業対策審議会	議員 5人
都市計画審議会	議員 4人
奨学資金貸付委員会	議長 文教厚生委員長 文教厚生副委員長
学校通学区審議会	議員若干名
高齢者事業評議員	文教厚生委員長